



Discover a New
World of Service

見つけよう
奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享胤

出席報告：会員 71 名 出席 58 名 出席率 81.69% 前回出席率 77.78% 修正出席 62 名 確定出席率 86.11%

四 つ の テ ス ト

- ① 真実かどうか？
- ② 好意と友情を深めるか？
- ③ みんなに公平か？
- ④ みんなのためになるかどうか？

会 長 報 告

川 村 徳 男 君

1. 定例理事会の報告

- (1) 新入会員の所属委員会を次のように定めます。

斎藤庄治君 青少年委員会

平出統一君 S・A・A

- (2) 転勤のため退会した工藤青少年委員長の後任に、佐藤衛君をお願いします。

2. 29日に鶴岡市青少年育成市民会議の理事会に出席してきました。59年度の事業実施と収支の中間報告と60年度の活動の進め方などの協議がなされましたが、最後に市教委から最近の市内小中学校の問題行動、非行について資料の説明がありましたが、それによれば小中学校の問題行動は、59年度は58年度より減少しているが、内容をみると中学校生徒の場合は、弄火、傷害暴力、家出、無断外泊などが減って、窃盗、万引が増えて全体の94%を越え、そのうちでも窃盗が減少して万引が増えているということです。また、中学校女子の場合、警察に補導されたものが59年度対58年度比で42%も増加しているそうです。総体的には表面に現われたものは減ったけれども、いじめ、登校拒否など把握しにくいものが増えているので、これが潜行して根が大きくなるおそれもあり、決して楽観できないということでした。

3. 次の例会までの行事

- (1) ロータリー関係

来週の例会は場所変更になりますので、お間違いないようにお願いします。

- (2) 一般の行事

4月6日から15日までの10日間は全国的に春の交通安全運動が展開されます。山形県のスローガンは『安全はひとりひとりの心がけ』、運動の重点は、①新入学(園)児と老人の交通事故防止 ②シートベルト、ヘルメットの着用の推進 ③二輪、原付車の交通事故防止 となっております。皆さんの職場でもこの運動の趣旨に従って、事故のないようにお願いします。

6日はいよいよプロ野球、パ・リーグの公式戦が始まります。

7日は復活祭、イースターです。キリストの復活を記念するお祭りで、春分後の最初の満月のあとの最初の日曜日に行なうのだそうです。

8日は灌仏会、花まつりです。釈迦の誕生の4月8日(本来は陰暦)に行なわれるお祝いの法要です。

幹 事 報 告

迎 田 稔 君

- 回覧→鹿児島西R.C.会報

- 認証状伝達のご案内

富山県小矢部中R.C. 細部は事務局

- 新会員の推薦に関する氏名発表

庄内空港の建設を推進しましょう

関原享司氏 山形テレビ鶴岡支局長
常深道則氏 日本生命保険鶴岡営業支部推進
部長

○次回例会場所
第一イン鶴岡になりますので、欠席の方は必ず
事務局まで連絡下さい。

会員スピーチ

コンピューターとのつきあい

平出 統一 君

入会早々からこのような機会を与えていただき光栄に存じます。

私、先般のご紹介でもふれていただきましたとおり、現在の会社での経歴の中で、コンピューターにたずさわる機会が長ございました。本日はその中から感じましたコンピューターとのつきあいという点につき、一端をお話させていただきます。

私がコンピューターと接していましたのは、47年から8年間システム開発部門に席を置いておりました。当時の仕事は、職業柄新しい保険が発売される、あるいは改定される時、お客様との間でとり交わされる保険申込書の設計から、ご契約後にコンピューターに入力し、お客様にお渡りする保険証券の機械作成を始めとし、事故発生時の即時対応、あるいは車の入替等の異門処理への対応、又代理店さんとのやりとり、社内統計処理等多岐に渡っておりました。一つの仕事を手がけると短かくて1カ月、長い時は1年掛りという事も時々ありました。

ある時こういう事がありました。新商品の保険証券の第一号を機械打ちをする段になりまして、GOをかけたにもかかわらず機械が動かない。それ以前にテストデータで何回となくテストをし成功しているにもかかわらず、本番データを流したら出てこない。翌日発送を約束している状況から、何としても原因を追及しなければならず、徹夜でコンピューター内のデータの分析や処理しているプログラムの追いかけてスタッフ全員でやりました。ようやく明け方わかった原因は、ほんのささいな事でした。数字でなくてはならない金額項目に、カタカナのデータが入っていた。通常ですとこの種の誤りは入口でエラーではじかなければならない事が当たり前である為

に誰も念を押していなかったんです。

このように、間違いの原因は総じて当り前の事に目が行きとどいていないがために起こる事がほとんどです。コンピューター、とりわけプログラム担当者は例外的な事から押えていく思考パターンを持っているため、意外に誰が見てもわかる事が落とし穴になってしまう訳です。このような経験の中で私が感じました事は、コンピューター部門の管理者はどうあるべきか、それはコンピューター知識そのものより、いかに常識的な判断を下すことができるか、そして常識的な判断を持つためにいかに多数の情報を集められるかにかかっているのではないかと思います。今や情報化社会と云われる様にコンピューター、OA、パソコン、INS等の言葉が氾濫し、企業あるいは家庭の中にもいつの間にか当然のごとく入り込んでおります。このような環境の中で我々は何の様にコンピューターとつきあっていくべきか種々言われておりますが、コンピューターはあくまで道具であり、その道具をいかに使いこなすかは使う側の人間にかかっていると思います。我々は毎日何人かの人と逢、話をさせていただく。その中から得る情報、つまりデータをいかに頭というコンピューターの中で処理し、対応する、そして速度を必要とするもの、あるいはより精度の高い結果を必要とするものを道具であるコンピューターにゆだねる、そしてその結果はあくまで人間が判断していくことで有効な利用ができるのでないか。

これからも、自分自身をみがいていく事でコンピューターとのつきあいを上手にしていきたいと思えます。

会長エレクト研修セミナーの報告

佐藤 順治 君

去る3月23日(土)、福島県原町で開催の会長エレクト研修セミナーに出席してきましたので、報告します。

クラブ会長エレクト研修セミナーは、知識を与えるプログラムであり、地区ガバナー・ノミニーが、R.I.に費用をかけずに地区ガバナーと協力・調整して立案、組織、実施するものである。

その目的は、

- (1) R.I.会長が発表したテーマおよび国際ロータリーの新プログラムと継続中のプログラムを実施する。
- (2) 次年度のクラブおよび地区のプログラムを実施する。
- (3) クラブ会長に自己の指導的役割を開発遂行する意慾を与える。
- (4) クラブ会長に地区の運営と活動について情報を提供する。

R.I.テーマ「あなたが鍵です」—ガドマンR.I.会長より発表になりました。

今年度より国際協議会が3ヶ月も早まりました。クラブ会長エレクト研修セミナーも初めたそうです。

指導力養成のプログラムとして、

1. 国際協議会
2. 会長エレクト研修セミナー
3. 地区協議会

となっており、当地区協議会は5月11日～12日に実施することになっております。

次に研修の要約を申し上げます、

1. ガバナーとはR.I.との連絡機関であり、各クラブの相談役であり、決して監視役ではない。
2. 今要請されていることは、地区ガバナーノミニーは会長エレクトと協力してこの年度のR.I.テーマと重要事項を更に推進してもらいたい。
3. 会長は何時も手続要覧を手許に置き、どこに何

があるかわかっていてもらいたい。又、ロータリーアン必携をも手続要覧と共に備え付けておいてもらいたい。

4. 幹事との関係については影の形に添うごとく行動を共にしてほしい。

国際協議会は米国のナッシュビルのコンデンションホテルで実施されましたが、このホテルは屋根のかかった小さな町という位大きかったそうです。

1階・2階が会議する処で、5,000名もの人達が会議の出来るような広さで、3・4・5階が宿泊するようになっておるそうです。

今回集まった人数はガバナーノミニーが437人、その殆どが奥さん同伴で、併せて870名位、それに招待者、役員、その他を含め1,500名位、正確には1,503名だそうです。言葉も英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、それに日本語が同時通訳されるのだそうです。

尚、国際協議会にもう一度行かなければならないし、4月には韓日会議があり、現ガバナーと共に出席の予定であり、更に国際大会にも出席することになっているとのことです。

最後に松永ガバナー・ノミニーが申されました。「ロータリーとは何だろうか」と。この間或る人に言われましたが、これは大変難しいことと思っておりますが、私の考えを一寸申し上げますと、今年のご承知のように国際青年年ということでもあります。

新聞等にも出たかと思いますが、今から10年前、国連の統計ですが、青年15才から28才と一応決めて10年前は7億3,000万人位、処がこれから15年後には15億人近くになる。この殖え方が印象づけられたわけでもあります。

その中の先進国——これはどの国とどの国と発表されたわけではありませんが、先進国の青年層の増加率が5%という見通しだそうです。そして開発途

上国の増加率が80%。これは色んな解釈も出来るけれども、とにかくこれが事実である。

これを見、なぜ今年がどうして国際青年年であるかということについてですが、世界が今、既に飢餓とか公害とか色々の問題が山積みしています。これを解決するには、今の青年から指導者を養成するなど、今からやっておかなければ地球上は大変なことになるという危機感から、こういう年に決めたものと思われま。そういう中で、今の片方が5%、もう一方は80%、その質を云々するわけではありませんが、私はしみじみと感じるのですが、日本が世界

をそんなに知らなくてもよかった時代、ほかの人間が貧しくて、又教育がなくて、知識もない。それだけ自分が得をするんだという考え方をした時代は既に終わっているということでもあります。どうしても地球的な考え方にならなければならないと思います。

そういうことで、ロータリーというものと私はしっかりと結びつく何かがあるのではないか。こういう考えがなければロータリーは昼めし会だ、金持ちだけが集まる処だという批判をかわすことが出来ないものと思います。

委員会報告

親睦活動委員会

会員誕生 阿蘇司朗君・飯白祐佑君
中田敏和君・新穂光一郎君
奥様誕生 市川芳子様・中江道子様
笹原郁子様・新穂瑠璃子様
佐藤佐保子様・佐々木典子様

○御知らせ

春の家族慰安会を5月19日(日)に計画致しておりますので、都合繰合せ出席下さるようお願いいたします。鶴岡～松山～土門記念館～三瀬昼食～
～鶴岡にて解散予定

出席委員会

◎年間皆出席

22年間皆出席	石黒慶之助君
20	〃 佐藤忠君
18	〃 三井賢二君
2	〃 斎藤昭君
2	〃 佐々木喆彦君

◎3月100%出席 46名

阿蘇・張・藤川・飯白・石川・石黒・板垣(俊)・市川・飯野・川村・黒谷・小池・今村・皆川

斎藤(庄)・塚原・三井(賢)・三井(健)・嶺岸・迎田・諸橋・松田(貞)・中江・松田(士)・中田・斎藤(隆)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(友)・佐藤(元)・新穂・菅原・鈴木(善)・鈴木(弥)・佐藤(英)・佐々木・斎藤(昭)・白坂・高橋・丹下・手塚(林)・手塚(拓)・富樫・若生・山口・吉野

スマイル

佐藤英明君 4月1日より日本電信電話株式会社、N・T・T鶴岡電報電話局長として会社員に誕生したので。
吉野勲君 3月末駅前に店を開店したので。
白坂久君 次男が高校入学。
鈴木正昭君 ジャスコの開店で心配したが、何んとか持ちこたえたので。
黒谷正夫君 公認会計士が生まれたので。

ビジター

鶴岡西R.C. 野口 弥君

(今週の担当者 斎藤 昭)